



第 52 回富高祭終了

テーマ『Infinity』

7 月 9 日(土)、10 日(日)の 2 日間で富高祭が行われました。10 日が雨の予報で天候の影響が心配されましたが、両日とも天気に恵まれ、開催することができました。

1 日目は、各学年のアトラクション発表や生徒会企画、有志ステージ発表があり、夜には本校で恒例となった行灯行列を行いました。1 年生にとっては、初めての行灯作成で苦戦する場面もありましたが、どの学年も準備期間から必死に作業を行い、3 台の行灯を完成することができました。行列では、沿道に多くの住民の皆さまが家から出てきて、手を振って見送ってくれました。また、A-COOP ルシナ店で行ったアトラクション発表では、町民の方々から盛大な拍手をいただき、生徒は練習の成果を存分に発揮することができました。

2 日目の一般公開では、駐車場で行われた各学年の模擬店や展示発表、PTA の「おふくろバザー」などがあり、その後、学年対抗の合唱・吹奏楽部の演奏、書道部と書道選択者によるパフォーマンスがあり、例年より多くの来校された町民の方々を楽しんでいただきました。

閉祭式の結果発表では、総合優勝はやはり経験の差が得点に結びつき 3 学年の優勝となりました。今年度の富高祭では、生徒の頑張りにより盛大に終了し、まさしくテーマで無限大という意味の『Infinity』の文字どおり、今後の生徒の無限大の可能性を実感した学校祭でした。



野球部全校応援

『全国高等学校野球選手権大会 南・北海道大会室蘭支部予選』

6 月 29 日(水)、苫小牧市とましん球場で室蘭支部予選の 1 回戦が行われ、バス 2 台を貸し切り野球部の全校応援を行いました。前の試合が延長戦で長引き、開始が予定より 2 時間近く遅くなりましたが、早めに球場入りした生徒は近くの公園で待機し、満を持して応援に臨みました。応援では、吹奏楽の演奏に合わせて、生徒・教員の全員が一つになって、選手達に熱いエールを送り続けました。結果は、全道大会出場を果たした強豪苫小牧中央高校にコールドで敗れましたが、お互いに声を掛け合って、励まし合い、精一杯にプレーする姿に、応援している生徒たちを感動させたようです。野球部の活動や今回の全校応援にご協力・ご支援いただいた皆様に感謝申し上げます。



授業風景

『アクティブラーニングやICTを活用した授業の実践』

本校は、現在3年生が普通科・商業科の2クラス、1, 2年生が普通科のみ1クラスの中にアドバンス（普通）コースとキャリアビジネス（商業）コースの2コース制での教育活動を展開しています。以前に比べ生徒数こそ減りましたが、現在は少人数体制で落ち着いた環境のもと、生徒たちは毎日真剣に授業に取り組んでいます。特に、最近は高校に入ってから学力を向上させている生徒が増えており、進路実現においても3年連続して決定率100%を達成し、日常の授業の成果が表れています。

また、本校では生徒にこれからの社会を生きていくうえで必要な「確かな学力」や「豊かな心」の育成など「生きる力」を身につけさせようと、主体的・協働的に学ぶ姿勢を育てる授業への転換を図り、上記の授業の実践・研修を進めているところです。今回は、その一部の取組として7月22日に実施した研究授業と校内研修の様子を紹介します。

1年数学Ⅰ

■授業テーマ

『生徒がアクティブラーニングする方策の模索』

■授業のねらい

1次不等式の応用問題について、身近な題材を扱い、他者と協働しながら取り組むことで、自発的かつ積極的に学び、理解を深める。

■授業の様子

身近な郵便物の重さを題材にして、1次不等式の問題を解かせました。また、班員全員が理解するように協働的に学び、別な班に移動して解答を説明など、生徒も楽しそうに問題に取り組み、まさしく主体的・協働的に学べる授業でした。



2年世界史

■授業テーマ

『タブレットを活用した実験授業』

■授業のねらい

タブレットを授業の中でどのように有効活用できるか試行し、利点や課題、より良い活用法を考える。

■授業の様子

タブレットを活用し「ミケランジェロの最後の審判」の絵画を動画のように鑑賞させ、考察、グループ討議、発表と展開に動きがありました。またイギリス革命の流れの説明に有効に画像を活用した授業でした。



校内研修会

日高教育局高等学校教育指導班より佐藤指導主事を助言者としてお招きし、研究授業後に校内研修会を実施しました。アクティブラーニングやICTを活用した授業の効果や課題について活発な意見交換ができ、大変有意義な研修会となりました。



日高町で制定された

【富川高校支援対策条例】により実施されている補助内容
その他、部活動や進路に対しても、日高町からたくさんの手厚い支援をいただいています。

【生徒全員に対する補助】

- 教科書・準教科書代の全額補助
- 制服購入費用の半額補助
- 見学旅行費用の半額補助

【生徒の頑張りに対する補助】

- 通学による交通費の補助（JR定期代半額補助、バス自己負担1万円）
- 東京アカデミー札幌校による【公務員試験講座】受講料全額補助
- 各種資格取得における検定合格者の検定料無償化